国土交通省 関東地方整備局
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, Kanto Region

バスタ新宿

SEBT 新宿高速バスターミナル

東武トップツアーズ

令和7年11月19日（水）
バスタ新宿インフラツーリズム魅力倍増プロジェクト協議会
東武トップツアーズ株式会社

「バスタ新宿」2大パワーアップ計画

バスタ新宿大解剖！知られざる探求ツアー
バスタ新宿が繋ぐ都市と地方との観光ツアー
～バスタ新宿10年目の挑戦がはじまります～

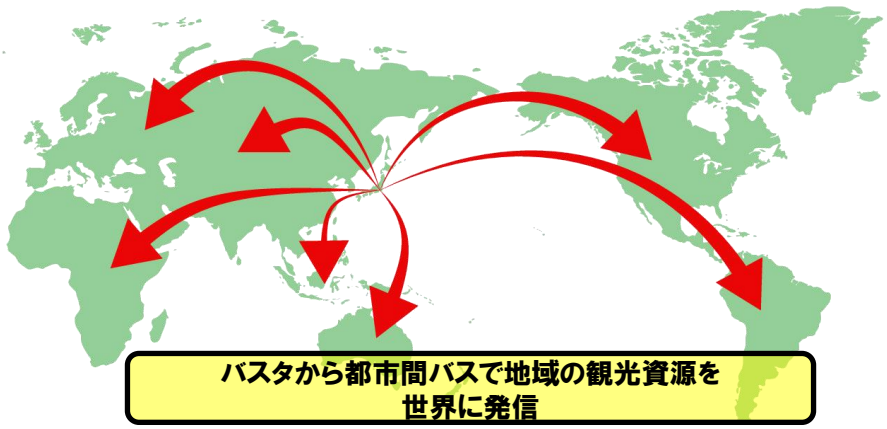
国土交通省では鉄道やバス、タクシーなど、多様な交通モードがつながる集約型の公共交通ターミナルを官民連携で整備する『バスタプロジェクト』をスタートしており、第1号として平成28年4月に「バスタ新宿」開業、その後も全国各地（札幌、品川、神戸などの7か所）で整備を進めているところです。

この度、日本最大のバスターミナルである「バスタ新宿」の10周年を契機に、更なる活用を促進するため、「バスタ新宿」の歴史や人工地盤の上にそびえる施設を公開する、全国初の**「バスタ新宿大解剖！知られざる探求ツアー（バスタツアー）」**を「インフラツーリズム」としてスタートさせます。

あわせて、**「バスタ新宿が繋ぐ都市と地方との観光ツアー（バス旅）」**についても、都市間バスで地域の観光資源を繋ぎ、インバウンド観光をベースに世界に発信する新たな地方創生として準備を進めています。

バスタ新宿は日本最大のターミナルである新宿駅南口に位置し、南は九州福岡から本州最北の青森まで全国300都市、約1,200便が毎日運行され、年間約1,000万人のお客様にご利用いただいています。新宿駅西口周辺に点在していた19箇所の高速バス乗降場を駅直結の「バスタ新宿」に集約することで、飛躍的に利便性が向上し、また、低コストな国内移動サービスの提供などインバウンド需要にも大きく貢献しています。

バスタ新宿のインフラツーリズムは、日本の新たな経済政策の柱である観光による経済波及効果を地方で展開する新たな施策と位置づけ、地方観光の促進を図る事を目的としています。



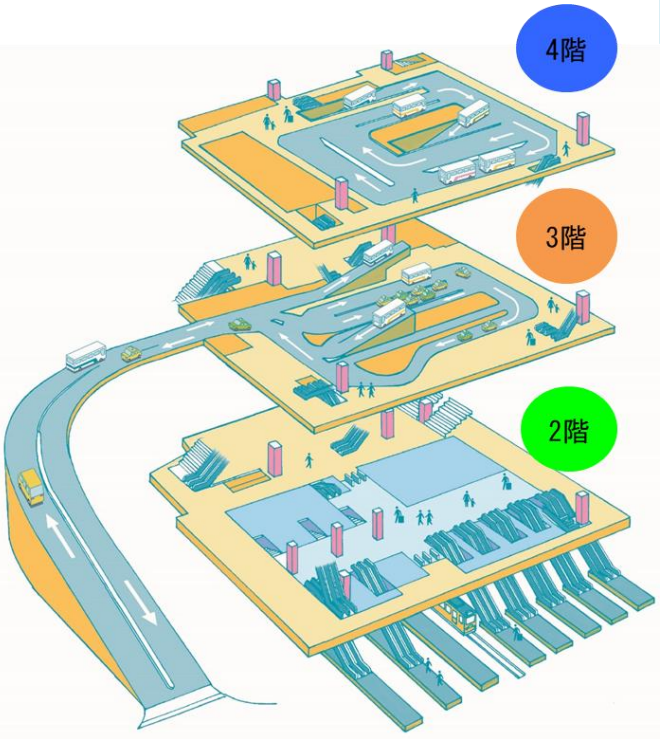
「バスタ新宿」の2大パワーアップ計画

パワーアップ1 日本最大のバスターミナルである「バスタ新宿」の更なる魅力を発信するため全国初の「バスタ新宿大解剖！知られざる探求ツアー（バスタツアー）」をスタート！

国土交通省では、社会インフラを観光資源として活用するために「インフラツーリズム魅力倍増プロジェクト」と称し、全国展開しています。

今回は「バスタ新宿」の更なる活用を促進するために交通インフラとしての「バスタ新宿」の歴史や人工地盤の上にそびえる施設を公開する全国初の「バスタ新宿大解剖！知られざる探求ツアー」を「インフラツーリズム」としてスタートさせます。

（詳しくは別紙①②③）



バスタツアー概要

見学スケジュール
①集合・受付
②バスタ誕生秘話を辿る（3階）
③バスタの心臓部を探検 千客万来！テナントの秘密に迫る 青いおにぎり!?と記念撮影（4階）
④線路に浮かぶ人工地盤を体感（2階）
⑤バスタのエキスパートに訊く！ バスタVRで大解剖

バスタ新宿10年目の挑戦！
「バスタ新宿」2大パワーアップ計画

パワーアップ2 「バスタ新宿が繋ぐ都市と地方との観光ツアー（バス旅）」
バスタ新宿発の高速バスと観光体験を一括予約できる新サービスを準備中！

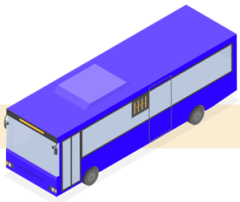
「バスタ新宿」発の高速バスの乗車券と、目的地で楽しめる観光ツアーや体験アクティビティを、一つのサイトからまとめて予約できる新サービスを準備中です。旅行前はもちろん、移動中でもスマートフォンやパソコンからオンラインで簡単に予約・支払いが可能です。到着後はチケットを提示するだけで、すぐに観光やアクティビティを満喫できます。快適なバス移動から思い出深い現地体験まで、スムーズにつながる新しい旅のカタチの提供を目指します。

（詳しくは別紙④）

◆バスタからバスで地方へ行く「バス旅」を促進

交通と観光を一体的に案内することで、目的地の魅力を世界に向けて多角的に発信。利用者がより具体的に旅のイメージを描ける環境を整え、バスを利用した地方への訪問促進や旅行計画の後押しにつなげます。

バスタ新宿を起点とした
地方への観光送客



高速バスで
地方へダイレクトに
アクセスし利便性向上

◆旅行前「旅マエ」や旅行中「旅ナカ」に、商品の予約・決済が可能

今後のスケジュール

◆令和7年11月19日（水）「バスタ新宿大解剖！知られざる探求ツアー（バスタツアー）」一般受付開始

◆令和7年12月10日（水） マスコミ向けモニターツアー

◆令和7年12月20日（土） 「バスタ新宿大解剖！知られざる探求ツアー（バスタツアー）」実施開始

発表記者クラブ	問い合わせ先
竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 都庁記者クラブ	【取材受付先】 東武トップツアーズ株式会社 経営戦略部　広報担当 電話　03－3622－6215（報道関係者専用） バスタ新宿インフラツーリズム魅力倍増プロジェクト協議会 （関東地方整備局　東京国道事務所　新宿高速バスターミナル株式会社） 事務局：国土交通省　関東地方整備局　東京国道事務所 副所長　山下（やました） 計画課長　遠藤（えんどう） 電話　03－3512－9090（代表）

「バスタ新宿」2大パワーアップ
～バスタ新宿10年目の挑戦～
マスコミ向けモニターツアーのご案内

バスタ新宿インフラツーリズム魅力倍増プロジェクト協議会・東武トップツアーズ担当者から「バスタ新宿10周年」を契機としたインフラツーリズムについて現地でご説明します。当日は、12月より実施する「バスタ新宿大解剖！知られざる探求ツアー（バスタツアー）」の内容もお披露目しますので、皆様にぜひ取材に来ていただきたくお知らせいたします。

開催場所：バスタ新宿　ミライナタワー改札前
東京都渋谷区千駄ヶ谷5-24-55
日時：令和7年12月10日（水）14：00～（受付13：30～）

概要説明　14：00－14：10　バスタ新宿　3階会議室

バスタ新宿
バスタツアー見学　14：10－15：20　バスタ新宿施設内　※徒歩で移動

取材希望の方は以下の登録書記載の必要事項をご連絡願います。

※申込者多数の場合、バスタツアーの時間の変更をお願いする場合がございます。

モニターツアー　登録書

★記載の必要事項を記入の上、以下のアドレス宛送付により、お申し込みください。

メール送信先：ktr-toukoku-press@mlit.go.jp

メール着信期限：12月3日（水）　12：00まで

1．報道機関名（会社及び部署名等）
2．取材者氏名等
- ・氏名（ふりがな）（複数で出席される場合は代表者）
- ・連絡先　　電話番号及びメールアドレス
- ・参加人数（代表者含む）

3．参加内容

参加を希望される項目及びテレビカメラの持込の有無をお知らせください。
- ・概要説明
- ・バスタ新宿バスタツアー見学
- ・テレビカメラの持込の有無

【取材当日の連絡・問い合わせ先】
関東地方整備局　東京国道事務所　計画課（遠藤・岡本）
電話：０３－３５１２－９０９３

バスタ新宿大解剖！知られざる探求ツアー（バスタツアー）概要

◆開催時期：令和7年12月20日より、月2回（土曜日）開催予定
※1月17日（土）、31日（土）
2月14日（土）、28日（土）
3月14日（土）、28日（土）
4月以降についても開催します。
詳細な日程については予約サイトでご確認ください。

◆開催時間：1日4回開催（各回約70分）

◆定　　員：各回10名まで

◆見学料金：お一人様2,000円（税込）
※大人、子供ともに同額
※安全上の観点から小学校に入学していない年齢のお子様は、保護者同伴でも参加することができません。なお、小学生の参加者については保護者の同伴が必要です。（保護者1名につき子供5名まで）

◆予約開始：11月19日（水）14:00より

◆予約方法：ツアーは事前予約制です。（当日まで予約受付可能）
下記予約サイトでお申し込みください。
（URL：https://tobutoptours.jp/shop/3894/sebt_tour/）

Webの申込みはこちらから→

◆問合せ先：TEL 080-2195-2100（月～金曜10:00－16:30　※祝日除く）
メール　basuta@tobutoptours.co.jp

◆企画運営：東武トップツアーズ株式会社

バスタツアー　行程

別紙②

バスタツアー概要

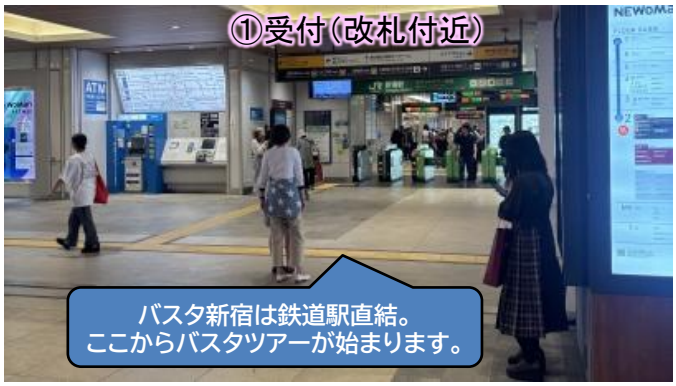
①集合・受付

②バスタ誕生秘話を辿る（3階）

③バスタの心臓部を探検
千客万来！テナントの秘密に迫る
青いおにぎり!?と記念撮影（4階）

④線路に浮かぶ人工地盤を体感（2階）

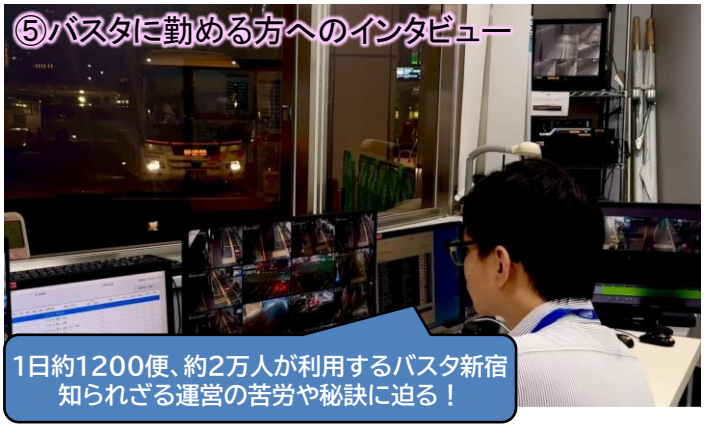
⑤バスタのエキスパートに訊く！
バスタVRで大解剖



実物の標識の重さ・大きさ・質感を体感！
持ってバスを背景に写真撮影！

この広さで…日本トップクラスの売上…？
他のコンビニには無い知られざる工夫が…

バスタ新宿が鉄道線路上に
構築されていることを体感



国土交通省「インフラツーリズム魅力倍増プロジェクト」

地域の観光資源のひとつとして、施設の見せ方や広報を工夫し、地域と連携して観光客を呼び込み、インフラツーリズムを地域活性化につなげる

1. モデル地区での社会実験の実施
2. 国内外に向けた魅力ある広報を展開
3. 訪日外国人旅行客のニーズを把握したインバウンド対応

インフラ施設と地域との連携（イメージ）

インフラツーリズムモデル地区　（※過年度で実施完了のモデル地区含む）

※赤字は社会実験実施中のモデル地区

白鳥大橋（はくちょうおおはし）
R2.8~R5.3

温井ダム（ぬくいダム）R6.4~

大源太川第1号砂防堰堤（だいげんたがわ）
R5.8~R7.3

美瑛川ブロック堰堤と十勝岳火山砂防情報センター（びえいがわ　とかちだけ　かざん　さぼう　じょうほう）
R5.8~R7.3

鳴子ダム（なるこ）
R1.7~R5.3

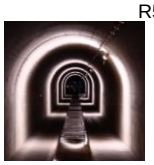
来島海峡大橋（くるしまかいきょう）
R1.7~R5.3

鶴田ダム（つるだ）
R1.7~R6.3

八ッ場ダム（やんば）
R1.7~R5.3

新日下川放水路（しんくさかがわ）
R2.8~R6.3

亀の瀬地すべり対策（かめのせ）
R5.8~R7.3



天ヶ瀬ダム（あまがせ）
R1.7~R6.3

バスタ新宿（しんじゅく）R6.4~

首都圏外郭放水路（しゅとけんがいかく）R6.4~

バスタ新宿が繋ぐ都市と地方との観光ツアー（バス旅）

交通や観光事業者等の販売元と、国内外の旅行会社やOTA等の販売先をつなぐプラットフォームを活用します。「バスタ新宿」に乗り入れるバス事業者の高速バス乗車券と合わせて、目的地の観光商品やアクティビティを掲載します。これにより、利用者がバス移動後すぐに目的地で観光体験を楽しむことができ、地域への送客と経済効果の創出にも貢献してまいります。

LINKTIVITY

バスタ新宿のホームページに
販売ページに遷移する
バナーを設置

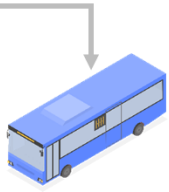
販売ページ

高速バスチケット

目的地の観光
アクティビティ

バスタからバスで地方へ
「バス旅」の促進

チケットの販売数向上
ロードファクターの向上



目的地の観光アクティビティ販路拡大
地域への経済効果の期待

海外OTAへの販売
インバウンドへの「バスタ新宿」の認知度向上
バスを利用した地方への送客

Point 1 国内の乗車予約を世界中に展開

高速バス乗車券や観光商品を事前に予約・決済できる仕組みを整備します。事前決済の導入で、現地での支払い負担を軽減し、さらに多言語対応やEチケット提示による乗車で、乗車券の引き換えや外国語対応の負担軽減が期待されます。

旅マエ、旅ナカの予約・決済

旅行者が旅マエ（来日前）や、旅ナカでも商品の購入、決済が可能となり、現地での支払いの負担を軽減。
バスタ新宿の施設内や、周辺ホテルにおいて、QRコードによる購入導線を設置予定。

Eチケット提示による乗車

事前に乗車便や座席の確保、体験の予約のEチケットをダウンロードすることで、窓口での交換や発券が不要となり、直接バス乗り場へお進みいただける。

乗車便・体験の予約
Eチケットのダウンロード

直接乗り場へ
Eチケット提示で乗車

Point 2 地方の観光を支援

交通と観光を一体的に案内することで、目的地の魅力を多角的に伝え、関心を高めます。利用者がより具体的に旅のイメージを描ける環境を整え、訪問のきっかけづくりや旅行計画の後押しにもつなげてまいります。

バスタ新宿を起点とした
地方への観光送客

高速バスのネットワークで
地方部へのアクセスの
利便性の更なる向上

高速バスチケット

地域の観光商品